

米沢東高生徒が フードドライブ

市社協に寄贈

米沢

家庭で余った
食料品を持ち寄

り、生活に困っている家庭に届ける「フードドライブ活動」に取り組んでいる米沢東高（米沢市、小林由美子校長）の食物部が23日、学校で集めた食料品を市社会福祉協議会に寄贈した。

同部のフードドライブ活動は今年で8年目。今回は14、17日に校内で生徒や教職員に協力を呼び掛けたと



ころ、37人からコメや缶詰、菓子類など236点（約90キ）が集まった。

市すこやかセンターで行われた贈呈式には、山口夏

食料品を寄贈する米沢東高食物部の（右から）山口夏奈部長、斎藤まゆき副部長

＝米沢市すこやかセンター

奈部長（16）、斎藤まゆき副部長（16）が出席。同社協の菅野紀生常務理事に食料品を手渡した。山口さんと斎藤さんは「みんなが協力してくれて良かった」「困っている人たちにおいしく食べてほしい」などと話した。24日には、生活クラブやまがた（同市）もフードドライブで集めた食料品を同社協に届けた。（阿久津誠）